当初,変更

入札(見積)執行調書入札(契約)結果書

年災		事項					契約	令和4年3月3日
工事番号	21-4	1510-0018	工 事 名	流域下水流	道整備(交付)工事	(機械更新)	着工	令和4年3月3日
入札執行	年月日	令和4年	2月17日	発注種別	14 機械設備工事		完成	令和4年10月28日
審議	番号	公所	000000	本庁				
路線・汽	可川名	県北浄化セ	ンター			予定価格		56, 177, 000
工事箇月	折 自	伊達郡国見	町大字徳江5	也内		最低制限価格		
	至		•	•		調査基準価格		51, 682, 840
工事	既 要	第1SP柞	東 沈砂分離	機更新 1	式 重力濃縮タンク記	役備 脱臭ファ	ン更新	新 1台

業者名 入札額及び再入札額 落札 100000736 仙台市青葉区中央1-6-35東京建物仙台ビル20下 日立造船(株)東北支社 (1) 48,800,000 (2) (4) (1) (3) (2) (4) (4) (1) (3) (2) (4) (4)	杜額(契約額) 谐 53,680,000
日立造船 (株) 東北支社 (1) 48,800,000 (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4)	
(3) (4) (4) (2) (3) (4) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4)	53, 680, 000
(1) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4)	53, 680, 000
(1) (2) (4) (1) (2) (1) (2)	
(1) (2) (4) (1) (2) (1) (2)	
(1) (2) (3) (4)	
(3) (4) (1) (2)	
(3) (4) (1) (2)	
(3) (4) (1) (2)	
(1) (2)	
$\begin{pmatrix} 1 \\ (3) \end{pmatrix}$ $\begin{pmatrix} 2 \\ (4) \end{pmatrix}$	
(1) (2)	
$\begin{pmatrix} 17 \\ (3) \end{pmatrix}$	
(1) (2)	
$\begin{pmatrix} 1 \\ (3) \end{pmatrix}$	
(1) (2) (4)	
(3)	
$ \begin{array}{c c} (1) & (2) \\ (3) & (4) \end{array} $	
(3)	
$(1) \qquad (2)$	
(3) (4) ※ 上記入札額に 消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係ろ価格である	

- ※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」 と読み替えるものとする。

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者)

出納局長 高荒 由幾

	工事	番号 21-41510-00	018#	*		公告	R4.1.14			T		地方審査委員	会	R4.1.11	抽	方審査委員会	
	工事	流域下水道。 械更新)	整備(交付	寸) 工事(村	幾 月 日	月 落札者決定 R4. 2. 24 条件設定			本庁審査委員		_	資格確認	庁審査委員会	_			
Г		入札参加者				入札	参加資格	各の確認	結果					I		T	
N	0 商号	号、名称又は特定建設工事 司企業体名	① 工事等請 負有資格 業者名簿 に登録され ている	② 施行令第16 7条の4第1 項各号のい ずれかに該 当しない	③ 入札参加 資格停止 期間中で ない	④ 会社更生 手続又は 民事再生 手続中で ない	⑤ 有効な経 営事項審 査を受けて いる	格付要件	⑦ 地域要件	⑧ 企業の工 事実績。			落札 番 番 順位	入	札結果	備考	
	日支	立造船(株) 東北社	0	0	0	O,	0	0	0,	0			1	48,	800,000	落札者	
:	2																
	3								,								
4	1																
	5							7									
6	5																
7																	
8				10 10 10													
6																	
1	0																

総合評価方式入札結果

工事種別 機械設備工事。

工事執行権者 県北流域下水道建設事務所長

	A 4						p	حق ا				<u> </u>	从11作句 宗北	川地	广小旭	主议争	135 171
C事番号	21-41510	0-0018 , -/	工事名	流域下水道	整備(交付)工	事(機械更新)	予定価格		工期	240日	間 (6.		開札予定日	令和	和4年2月	17日	نه ا
線河川名	県北浄化-	センター 🎤	工事箇所	伊達郡国見町	大字徳江地内	工事の概要	第1スクリーンホ	シプ棟 沈砂分離機更新 一式	重力濃縮タンク	ク設備 脱臭ファン	更新 1台	3k	技術審査日	令和	和4年2月	15日	j.
		学	識経験者の職	歳・氏名				落札者決定基準					落札者の決定				
		職業等			氏名	3	意見の適否	意見聴取	7月日	落札者決定の際	の意見聴取		意見の適否	Т	意見	聴取月	日
和2年度第7	回福島県総合	評価委員会請	K ϕ		別紙の	とおり 🦟	適	令和3年1	月27日	不要	E C					年 月	
								令和 年	月日						令和		
入札都	参加者	入札参加 (契約する本店	者の所在地 i・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 +加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価値算出価格 (円:税抜き) (C)	評価 (A/ ×10,00	(C)	順位	低価格入 札の該当	備		考		
日立造船(朱) 東北支社	宮城県仙台	台市青葉区	100 🤌	11.50	111.50	48,800,000	48,800,000	22.84	183	1 ,			落札	,者		
	¥				d					jje.	¥°					r	
		-		-				7									
	- 18					9 20 2											
															-		
															-		
							-	*									
					-			<u> </u>				,		-			
*																	
															·		
							is .										
入札参加	者 1者 🤻				7			3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3									Victory.

[※]評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分からない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。

[※]契約締結後の公表時には予定価格を記載して公表すること。また、備考欄には、「落札者」「無効(理由も記載すること)」「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。

[※]実践神器後の名表時にはアた地位で記載して名表すること。また、明号7個には、「潜れ省」、無効(生田 0記載 7 でころ)、入田、全田 0記載 7 でこと ※学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して会議出席者名簿等を添付すること。 ※低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「一」を記載すること。

総合評価方式評価結果

工事種別 機械設備工事

工事執行権者 県北流域下水道建設事務所長

事番号	- 14	-41510-0018	9	· I	事名			- 1		流域	下水道	直整備	(交付)	工事	(機械	更新)	-				予定	価格	円)			56,177	7,000	a 4	>		工期	T	240 E	間	7	開札	予定日		4	和4年2	2月17E	0
線河川名	県は	化浄化センタ-	*	I	事箇月	听			伊	達郡	国見四	丁大字	徳江地	内,			e:	I.	事の権	要	第12	スクリー	ンポン	ノプ棟 🧎	t砂分	離機更	新 -	式, 1	重力源	縮タン	ク設備用	悦臭フ:	アン更新	折 1;	à. w	技術	審査日		4	和4年2	月15E	W.
或要件	_	全国	6/		入札	参加者	の所	在地等	手(消防	方団以	外)の	評価文	才象地 均	或		1				県	内。	50						消防	団への	の継続	加入状态	兄の評	価対	象地	或				県	内	Vertical Residence	
																	1			価	格以タ	外の評	価項	目及び	点数														-			T
							(特別)		は様式第	[11号))					技術者 ^{別簡易型は}				,									号(特)	別簡易	型は枯	兼式第11 号	号))			施コー適り			〔標準	術提案 型ので は第10号	7)	確保	
	0	入札参加者 の所在地 契約する	施コー能力	工事	責工	良 品質事能 能力	י מ	~~	確保	ICT 活用 工事	リア	ME		者	施工:能力	哎績 .	優良 工事 表彰	い者	管理	への	業者	女性	と生	新分付野進 出	圣営	手· i	市町	7 1	ボラ	消防	価対象均	百百	(2項			点(a				加算	確実性	+
入札参加者	1 4	大事39~3 体店・支店・ 営業所)					指定人类	定 技能	2 工事	•	アップシステム	保有	資格 保保 年数	継続教育				用							事業所	技術	実績	参者の在地	ンティ	団加	①災害対応	新工 新	2 雇用 の約	自除 維維	9号		技術提案の採			点(b)	加算点(c)	加算(由加算)(由加算)(由加算)(由加算)(由加算)(由加算)(由加算)(由加
県内企	L	地域密着型								ā —			-1	_	0.5点().5点	_	_	_	_	_	_	_	-	_	0.5点 1	1.0点	5.5点	1.25点	0.5点		-	点 1.25	1.5	ā		7	10 or	10 or			
樂·県 外企業		簡易型復旧型													0.5点(0.5点 1						1.25	点 1.25	1.5	<u></u>							
の別	1	易型、標準型				点 0.5g	ā 0.5 g	点 0.5点	0.25点	0.25点	0.25点	0.25点	0.5点(0.5点	1.0点 1	.0点	1.0点	0.5点	0.5点	0.5点	1.5点	0.5点).5点	0.5点 0	.5点	0.5点 2	2.5点	4.0点	2.0点	1.0点	3.0点	2.5 ह	2.5 /	3.0	5 10点	1		20点	20点		7点	_
Σ造船(株) 比支社 場外	[8 :	城県仙台市青菜区]	2.0	1.0					-		-				0.5	-										-	1.0	-	-	-	-	-	-	-		4.50					7.0	11.
]	1																																								
	[1																																				-				
	[]																																								
	[]																							-																	
	[]																			*															-						
•	[]																												8												
	[]															-																									
	E)				-																																				
	[]					32																																			
	[]																																								
	[]	_		-							,					\perp														9											
無効を除く参加		7	-		-	+	-		-	-			0.00	-	-	-	-	-													0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.50		0.00	0.00	0.00	7	11.
無効を除く参加 術提案の採否は	者 1	者平均	2.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50 0	00 0	000	000	000	000	000	000	000	000 0	00	000 1	00	000	000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.50	1. 1.	0.00	0.00	0.00	7.00	1

[※]技術提案の採否が否の場合には、「加算点(b)」の欄には/(斜線)を記入すること。

[※]加算点は、技術提案書の記載内容のみによる評価であり、資料等により確認したものではない。

[※]無効の場合は、各点数欄を空白とし、加算点合計((a)+(b))欄に「無効」と記載する。

[※]契約締結後の公表時には予定価格を記入して公表すること。

[※]地域密着型の場合、ボランティア活動及び選択項目については、工事箇所と同一の土木事務所管内の本店及び準本店のみ評価対象。

^{※「}技術者確保数」と「技能士」、「資格保有年数」と「継続教育」、「災害出動実績」と「災害協定締結」は、重複して加算しないこと。先に記載の項目の得点がない場合、後の項目が評価対象となる。 ※選択項目については、一般土木工事又は舗装工事の場合は①~④から2項目、それ以外の工事の場合は①~③から2項目を選択する。

入札公告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6第1項及び福島県流域下水道事業の会計に関する規則(令和2年福島県規則第37号)第183条第1項の規定により公告する。

令和4年1月14日

福島県出納局長 高荒 由幾

1 入札に付する事項

1 /	、礼に付す	の事項	
区分		□新規	□ 再度公告 ■ 改めて公告(設計、条件等の見直しあり)
四月			前回公告 工事番号 21-41510-0012 令和 3 年 8 月 2 7 日公告
工事番	号	21-415	510-0018
工事名	1	流域下水道團	整備(交付)工事(機械更新)
工事箇	i所	伊達郡国見町	丁大字徳江地内(県北浄化センター)
一事捆	(mi	第1スクリー	-ンポンプ棟 沈砂分離機更新 一式、
工事概	上安	重力濃縮タン	ノク設備 脱臭ファン更新 1台
完成期	限	240日間	
予定価	i格	契約締結後に	こ公表する。
I	項目	該当の有無	該当する場合の内容説明
最低制	限価格	該当なし	・施行令第167条の10第2項に基づき最低制限価格を設定する工事。契約締結後に公表する。
総合評	価方式	特別簡易型	・価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。なお、当該入札では評価基準価格を設定する。
低入查	札価格調	該当	・施行令第167条の10の2第2項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事。調査基準価格は、契約締結後に公表する。 ・調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とはならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
施工提出	体制事前 方式	該当なし	・福島県施工体制事前提出方式の適用工事 ・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等につ いては、入札説明書による。
電子入	.木L	該当	 ・電子入札の参加には、下記アドレスより事前登録が必要 ・電子入札システム (アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲	覧	該当	電子閲覧システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代 駐義務	理人の常の緩和	該当	落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
特例監の配置	理技術者	1	建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者 (以下、「特例監理技術者」という。)の配置を行うことができる工事で ある。特例監理技術者の配置を行う場合の要件は、入札説明書による。
再資源	化等	該当	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
	復興 JV 以外	該当なし	単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札
混合 入札	復興 JV	該当なし	単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第3項で規定する別に定めるものについて(平成23年12月28日付け23財第1971号通知(令和2年1月6日一部改正))における特定建設工事共同企業体の参加を認める混合入札である。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

	1	
発注種別	機械設備工事_	・開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿
格付等級	Α	の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に
		登録されていること。
許可業種	機械器具設置	
77/(12	工事業	可を受けていること。
		・県内とは、福島県内に本店を有する者であること。
	1	・隣接3管内とは、県北建設事務所管内、県中建設事務所管内(郡山市内、
	1	田村市内又は田村郡内に限る。)、喜多方建設事務所管内又は相双建設事
		務所管内に本店又は支店・営業所*を有する者であること。
地域要件	全国	・管内とは、県北建設事務所管内に本店又は支店・営業所*を有する者で
	1	あること。
	1	** 支店・営業所とは、県内に本店を有する者(県内業者)の支店・営業所
	1	であって開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格
	1	業者名簿に記載された委任先をいう。
技術者のコ	「事経験	・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある監理技術
		者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。(ただ
必要なし	_	し、請負金額が3,500万円未満(建築一式工事の場合は7,000万
		円未満)になる場合は、専任を要しない。)
		・工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に
		表示した期間に元請(JVの場合は、出資割合が20%以上の構成員であ
		る場合に限る。なお、分担施工方式によるときは、分担した工事が左の欄
		に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別
		が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。)。
		ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関
		する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開発公
		社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市
		街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大
		学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として
		携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第
		26条第1項で規定する主任技術者又は同条第2項で規定する監理技術
		者としての経験をいう。
		・監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了
		証を有する者であること。
企業の工具	事実績	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事実績が
過去1	5年以内	あること。
下水終	末処理場等に	
係る機材	戒設備工事	
企業の工具	事規模実績	元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の
必要なり	L	欄に表示した金額以上の施工実績(JV の場合は、出資比率に相当する額
2 2 3		とする。)があること。
		ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件
		とみなす。
JR近接	 上事	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を
3		有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。
該当な	L	なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事
, , , ,		管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。(電子入札対象工事にあっては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにより入札参加の受付をすること。)

また、設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

なお、設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

440、1201日	可管守り周見、八十十八八なこりが川	り、一ついなりについうともうとうる。
項目	期間又は期日	場所等
設計図書等の	令和4年1月14日(金)/~	電子閲覧システム
閲覧等/	令和4年2月16日(水)	
設計図書等の	令和4年1月14日(金)~	福島市鎌田字一本松43番地
質問 /	令和4年1月20日/(木)/	県北流域下水道建設事務所総務課
		電話番号 024-554-2011
		ファクシミリ 024-554-2932
		電子メール kenpoku. ryuuiki@pref. fukushima. lg. jp
質問の回答予	令和4年1月26日(水)/	福島県出納局ホームページ
定		入札書等の提出前に、必ず本ホームページに
		て、質問回答の有無を確認すること。
入札参加受付	令和4年1月31日(月)~	・電子入札の場合に限る。
	令和4年2月 1日(火)	・電子入札システムへの入力による。
入札書等の提	令和4年2月16日(水)	電子入札システムへの入力による。
出一		
開札	令和4年2月17日(木)	開札は公開とする。
	午前9時30分	福島市中町8番2号
		福島県自治会館8階 802会議室
落札者の決定	令和4年2月28日(月)/	
予定日		

[※] 電子閲覧システムの利用時間は、午前8時から午後10時まで(福島県の休日を定める条例(平成元年福島県条例第7号)第1条第1項に規定する県の休日を除く。以下同じ。)です。

4 入札参加資格要件の審査に関する事項

落札候補者が決定した場合は、開札後速やかに当該落札候補者に電話等確実な方法により通知する。

なお、落札候補者の入札参加資格要件の審査、落札者の決定及び入札参加不適格の通知については、入札説明書による。

5 入札保証金及び契約保証金

入札保証金及び契約保証金については、入札説明書による。

6 入札の無効

2の入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札及び福島県工事等競争入札心得等において示す入札に関する条件等に違反した入札は、無効とする。

[※] 電子入札システムの利用時間は、午前9時から午後5時までです。

7 その他

- (1) 本工事は、『土木部発注工事における「週休2日確保モデル工事」試行要領』(技術管理課 HP: http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025b/shuukyuufutuka.html 参照)の対象工事である。 受注者は試行要領に定める事項について遵守しなければならない。 本工事の発注方式は特記仕様書に記載しているので確認すること。
- (2) その他詳細は、入札説明書による。また、不明な点は次に示すところに照会すること。

問い合わせ先

福島県出納局入札用度課

電話番号

024 - 521 - 7413

ファクシミリ

024 - 521 - 7962

電子メール nyuusatsu_youdo@pref. fukushima. lg. jp

〈参 考〉 提出する書類一覧表

相山事粹	電子入札対象	象工事の場合
提出書類	入札参加受付時	入札書等提出時
技術提案書	(注1)(注2)(注3)	
	0	
入札書		システムに入力
見積内訳書		〇 (注2)
見積内訳総括表(低入札		
価格調査事務処理要領様		〇 (注2)
式第6号)		

※ 電子入札における留意点

- (注1) 入札参加受付時に、システムの仕様上、添付資料の提出が必須となりますので、総合評価 方式の適用工事でない場合(技術提案書の提出がない場合)は任意のファイル(内容は問い ません。)を資料として添付してください。
- (注2) 添付するファイル(任意のファイルを添付する場合を除く。)を間違えた場合、入札を無効 とすることがありますので注意してください。
- (注3)総合評価方式の適用工事であって、標準型以外の場合は、入札参加受付時に技術提案書を 提出済みでも、システムには提出ボタンが表示されます。これは、システムの仕様により一 律表示されるものであり、実際の提出状況は反映していません。

(別記2)

総合評価点評価基準(特別簡易型)

特別簡易型の評価に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、特別簡易型における 加算点の最高点は21.25点(発注種別が一般土木工事又は舗装工事の場合は21.5 点)とする。

なお、評価基準における基準日は開札日を基本とするが、年度の実績で評価する項目も あるため、技術提案書の作成にあたっては、「総合評価方式様式関係記載留意事項」で各 評価項目の評価基準を確認すること。

●特記事項

1 工事番号

21 - 41510 - 0018

2 工事名 流域下水道整備(交付)工事(機械更新)

3 工事箇所 伊達郡国見町大字徳江地内(県北浄化センター)

以下の番号(※○)の具体的な内容は、共通事項の番号(※○)に対応している

以下の	留方(※〇)の具体的な内容は、	共 囲 争 切 り	一番方(※〇)に対応している
番号	評価基準		左記の具体的な内容
※ 1	同種・類似工事	機械設備コ	二事 (下水終末処理場等に限る)
※ 2	施工実績指定金額	2 千万円	
※ 3	企業の工事成績の評価対象期間	(注)同一新	を注種別の工事で、評価対象期間の中
	過去5年以内(ただし、開札	で竣工検	食査日が最も新しい工事成績評定を評
	日の属する月の3月前の末日		する。(同種・類似工事ではなく、同一
	まで)		川工事であることに注意すること。)
		同一発注種	重別 機械設備工事
※ 4	同一市町村内工事実績の 対象となる市町村	国見町	
※ 5		地域要件	全国
※ 6	入札参加者の所在地等の評価対	- 象	
	入札参加者の所在地	上位点	国見町
		中位点	保原土木事務所管内
		下位点	県内
	消防団への継続加入状況	上位点	県内
	(加入消防団の所在地)	下位点	_
	ボランティア活動への 取組み、※7~※10	県内	
※ 7	災害時の出動実績 又は	《一般土木	(工事、舗装工事)
	災害時の応援協定締結	※ 7 ∼ ※	《10から2項目を選択すること。
% 8	新卒・離職者の雇用実績	《上記以夕	トの工事》
※ 9	雇用の維持・確保	× 7 ~ ×	《9から2項目を選択すること。
※ 1 0	除雪、維持補修業務の履行実績	注)選択し	た2項目のみ記載すること
※ 1 1	橋梁、ポンプ等の工場製作を		
	含む工事の評価対象技術者		

※「消防団への継続加入」(様式第11号)の記載における留意点

地域要件が喜多方建設事務所管内又は南会津建設事務所管内である場合で、消防団所在地が北塩原村又 は南会津町である場合は、所属する分団名まで記載すること。

●共通事項

①企業の技術力 (実績・経験等) に対する評価

0 == >10 = >20 110 > 0			
評価内容	評 価 基 準	配点	得 点
施工能力	過去 15 年以内に同種・類似工事(※1)にお		
	いて、請負金額が指定金額以上(※2)の施		
	工実績がある場合		
	・過去5年以内の施工実績	2.0 点	
	・過去 5 年より前で 10 年以内の施工実績	1.5点	
	・過去 10 年より前で 15 年以内の施工実績	0.5点	
	上記以外	0 点	/2.0
工事成績	福島県発注の同一発注種別工事で企業の工		
(福島県発注の工	事成績の評価対象期間(※3)における直近		
事について評価)	(最新)の工事成績評定が75点以上である		
77 333	場合		
	・成績評定が 80 点以上	1.5 点	
	・成績評定が 75 点以上 80 点未満	1.0点	
	上記以外	0 点	/1.5
週休2日確保工事	県発注工事において過去1年以内に竣工検		
	査を受けた工事で週休2日確保工事実施証		
	明書がある場合	0.25 点	/0.25
	上記以外	0 点	
建設キャリア	建設キャリアアップシステムに企業が登録		
アップシステム	し、当該現場で運用する場合	0.25 点	
	上記以外	0 点	/0.25
小計点①			/4.0

②配置予定技術者の技術力 (実績・経験等) に対する評価

評価内容	評 価 基 準	配点	得 点
施工能力	過去 10 年以内に同種・類似工事(※1)にお		
	いて、請負金額が指定金額以上(※2)の工		
	事経験(監理技術者、主任技術者又は現場代		
	理人としての経験)がある場合	0.5点	
	上記以外	0 点	/0.5
工事成績	過去5年以内(ただし、開札日の属する月の		
(福島県発注の工	3月前の末日まで)に福島県発注の同種・類	- 9	
事について評価)	似工事(※1)において、工事成績評定が8		
	0点以上の工事経験(監理技術者、主任技術		
	者又は現場代理人としての経験) がある場合	0.5点	
	上記以外	0 点	/0.5
小計点②			/1.0

③企業の地域社会に対する貢献度を評価

評価内容	評 価 基 準	配点	得点
	②の配置予定技術者が若手・女性技術者の場		
** 七 州 ***	合		
若手・女性技術者	・40歳未満の男性技術者	0.5点	
の配置	・全ての女性技術者	0.5点	
	上記以外	0 点	/0.5
同一市町村内の工	(1)一般土木工事又は舗装工事の場合		
事実績	過去3年以内に(※4)市町村内におい		
	て、公共工事の工事実績がある場合		
	・3件以上	1.0点	
	・2件	0.5点	
	上記以外	0 点	/1.0
	(2)上記以外の発注種別の場合		
	過去10年以内に(※4)市町村内にお		
	いて、公共工事の工事実績がある場合		
	・1 件	1.0点	
	上記以外	0 点	/1.0
入札参加者の所在地	入札参加業者の本店、準本店又は支店等(以		
	下「本店等」という。) の所在地が、下記管		
	内にある場合	(注3)	
	・(※6上位点)の市町村 ^(注 1, 2)	4.0点	
		(3.0点)	
	・(※6中位点)の管内 ^(注1)	2.5点	
		(1.5点)	
	・(<u>※</u> 6下位点)の管内 ^(注1)	1.0点	
s'		(0.5点)	
	上記以外	0 点	/4.0
ボランティア活動	(※6)管内に本店等がある企業が、当該管		
への取組み状況	内で過去3年間以上継続してボランティア活		
	動の実績がある場合	0.5点	
	上記以外	0 点	/0.5
消防団への継続加	下記管内の消防団に、過去1年間以上継続加		
入状況	入している者を1名以上雇用している場合		
#	・(※6上位点)の管内	0.5点	
	・(※6下位点)の管内	0.25 点	
	上記以外	0 点	/0.5

- (注1) 開札日時点で建設業法の許可を受けている支店・営業所を有する場合は、配点が 高い方で評価。(委任の有無は問わない。)
- (注2) 工事箇所が南会津町又は北塩原村の場合、「入札参加者の所在地」における同一 市町村内の評価対象は工事箇所と同一土木事務所管内の場合に限る。工事箇所がい わき市の場合、いわき建設事務所管内の企業は上位点(同一市町村内)で評価する。
- (注3) 上段は、本店・準本店の配点、下段()は、準本店に該当しない支店等の配点。 なお、本店・準本店・支店等については、「地域要件毎の評価対象」を参照。

評価内容	評 価 基 準	配点	得点
(※7)	(※6)管内に本店等がある企業が、当該管		
災害時の出動実績	内で下記に該当する場合		
又は	・過去3年以内の災害時出動実績かつ災害応		
災害時の応援協定締結	援協定締結がある場合	1.5 点	
	・過去3年以内に災害時出動実績がある場合	1.25 点	
	災害応援協定締結がある場合	0.75 点	
	上記以外	0 点	/1.5
(* 8)	(※6)管内に本店等がある企業が、当該管		
新卒・離職者の雇	内で下記に該当する場合		
用実績	・過去 1 年以内に新卒者又は離職者を 2 名以		
	上雇用(正規雇用)している		
	・東日本大震災による被災者等を1名以上雇		
	用(正規雇用)している	1.25 点	
	過去1年以内に新卒者又は離職者を1名雇		
	用(正規雇用)している	0.75 点	į
	上記以外	0 点	/1.25
(※9)	(※6)管内に本店等がある企業が、下記に		
雇用の維持・確保	該当する場合		
722714	・当該管内における従業員数(正規雇用)が		
	1年前より増えている		
	・東日本大震災による被災者等を1名以上雇		
	用(正規雇用)している企業又は被災、避難		
	企業と当該工事において下請契約を行う	1.25 点	
	・当該管内における従業員数(正規雇用)が		
	1年前と同じ	0.75 点	
	上記以外	0 点	/1.25
(※10)	(※6)管内に本店等がある企業が、当該管		
	内で下記に該当する場合		
務の履行実績	・過去5年度以内に福島県道路除雪表彰事業		
(一般土木工事、	により企業として感謝状の贈呈を受けたこ		
舗装工事に限る。)	とがある		
	・直前の5年度間連続して国・県・市町村の		
	いずれかが発注する除雪業務委託と維持補		
	修業務委託の両方の履行実績がある	1.5点	
	・過去3年以内に国・県・市町村のいずれか	1.0 //	
	が発注する除雪業務委託又は維持補修業務		
	委託を履行した実績がある場合	0.75 点	i
	上記以外	0.10 点	
小計点③	工品公儿	0 //	/9.25
71.61 // 🔘			注 1

注1:発注種別が一般土木工事又は舗装工事の場合は9.5点

●地域要件毎の評価対象

<**支店等**>とは

県内に本店を有する企業(県内企業)の支店・営業所であって、開札日時点で有効な福島県工事等請負有資格業者名簿に記載された委任先をいう。そのため、「入札参加者の所在地」、「ボランティア活動への取組み」、「消防団への継続加入」、「災害時の出動実績又は災害時の応援協定締結」、「新卒・離職者の雇用実績」、「雇用の維持・確保」、「除雪・維持補修業務の履行実績」については、県外に本店を有する企業は評価の対象とならない。

<準本店>とは

支店等のうち、地域要件ごとの評価対象地域において、過去3年以内に国・県・市町村のいずれかが発注した除雪・維持補修業務等の履行実績があるものをいい、本店と同等に評価します。

<委任なし支店等>とは

建設業法の許可を受けているが、委任していない支店・営業所(県内企業)。

i) 入札参加者の所在地

上位点 (加算点が 4.0 点(本店・準本店)又は 3.0 点(本店・準本店以外)となる場合)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等・委任なし支店等) (注1)
管 内 隣接3管内	
県 内	同一市町村内(注2)
全 国	

- (注1)入札参加者とは別に、委任なし支店等を有する場合は、配点が高い方で評価。
- (注2) 工事箇所が南会津町又は北塩原村の場合、同一市町村内の評価対象は工事箇所と同一土木事務所管内の場合に限る。工事箇所がいわき市の場合、いわき市の企業は上位点(同一市町村内)で評価する。

中位点(加算点が2.5点(本店・準本店)又は1.5点(本店・準本店以外)となる場合)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等・委任なし支店等) (注1)
管 内	
隣接3管内	上土東改正際中
県 内	土木事務所管内
全 国	

下位点 (加算点が 1.0 点(本店・準本店)又は 0.5 点(本店・準本店以外)となる場合)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等・委任なし支店等) (注1)
管 内	_
隣接3管内 県内	建設事務所管内
全 国	県 内

ii) ボランティア活動への取組み

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 評価対象となるボラ (本店・準本店・支店等) 活動を行った	
管内	土木事務所管内(注3)	過去3年間
隣接3管内	游接3管内	
県 内	建設事務所管内	以上継続して
全 国	県 内	11101

⁽注3) 工事箇所がいわき市の場合、建設事務所管内とする。

iii) 消防団への継続加入

上位点 (加算点が 0.5 点となる場合)

地域要件	評価対象となる 加入消防団の所在地	評価対象となる期間
管 内 隣接3管内 県 内	土木事務所管内 (注3)	過去1年以上継続雇用している社員が 過去1年以上継続して消防団員である
全 国	県 内	

下位点 (加算点が 0.25 点となる場合)

地域要件	評価対象となる 加入消防団の所在地	評価対象となる期間
管 内 隣接 3 管内 県 内	建設事務所管内 (注4)	過去1年以上継続雇用している社員が 過去1年以上継続して消防団員である
全 国	_	

⁽注4) 工事箇所がいわき市の場合、該当なし。

iv) 災害時の出動実績又は災害時の応援協定締結

	評価対象とな		克里 (基)	配点	
地域要件	る入札参加者 の所在地 (本店・準本 店・支店等) (注5)	災害時出動 実績又は災 害応援協定 締結	災害応援 協定締結 がある場 合	過去3年 以内に災 害時出動 実績があ る場合	過去3年以内 の災害時出動 実績かつ災害 応援協定締結 がある場合
管内	土木事務所管理	为 (注 3)			
隣接3管内 県内	建設事務	所管内	0.75 点	1.25 点	1.5 点
全国	県	内			

(注5) 災害応援協定締結は、本店・準本店のみが評価対象。

v) 新卒・離職者の雇用実績

(新卒・離職者の評価基準)

7 #1	評価対象となる 入札参加者の所在地	評価の対象とな	る新卒・離職者 評価対象 ——	雇用人数に	雇用人数に対する配点	
地域要件	(本店・準本 店・支店等)			1名	2名以上	
管内	土木事務所管内(注3)					
隣接3管内	油乳市	数 5C 签 由	過去1年	0.75 =	1 05 5	
県 内	建议争	務所管内	以内	0.75 点	1.25 点	
全 国	県	内	1			

(東日本大震災による被災者等の雇用実績の評価基準)

地域要件	評価対象となる 入札参加者の所在地	評価対象	雇用人数に対する配点
地域安計	(本店・準本店・支店等)	期間	1名以上
管 内	土木事務所管内(注3)		
隣接3管内	净别事效正效由	平成 23 年 3 月 11 日	1.05.5
県 内	建設事務所管内	以降の雇用実績	1.25 点
全 国	県 内		

vi) 雇用の維持・確保

(雇用人数による評価基準)

	評価対象となる入札参加者		雇用人数に	人数に対する配点	
地域要件	の所在地 (本店・準本 店・支店等)	となる従業員の勤務地	評価対象 となる月日	同数	増加
管内	管 内 土木事務所管内(注3)		開札日に		
隣接3管内	油乳油	務所管内	おける1	0.75 =	1 05 분
県 内	建议事	15万川百円	年前との	0.75 点	1.25 点
全 国	県	内	比較		

(東日本大震災による被災者等の雇用維持の評価基準)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	配点	
管 内	土木事務所管内(注3)	1.05.15	
隣接3管内	净 凯 東		
県 内	建設事務所管内	1.25 点	
全 国	県 内		

vii) 除雪・維持補修業務の履行実績

	評価対象となる 入札参加者の所在地 (本店・準本 店・支店等)	除雪・維持 補修業務 の実績	配点		
地域要件			過去3年 以内に1 件以上の 履行ある場	過去5年度以内に 福島県道路除雪表 彰事業により企業 として感謝状を受 けた場合	直前の5年 度間連続して除雪業券 委託と維持 補修業務の 両方の履行 実績がある 場合
管内	土木事務所管内(注3)				
隣接3管内 県内	建設事務所管内		0.75 点	1.5 点	1.5点
全 国	県	内			

④品質確保等の確実性

評価基準	配点
低入札調査基準価格以上で応札した場合	7.0 点

合計点	小計①~④の合計	/21.25
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	注 1

注1:発注種別が一般土木工事又は舗装工事の場合は21.5点